



災害別 行動表

地震・水害・台風。それぞれで「やること」は違います。目につく場所に貼っておいてください。



地震

揺れは止められない。倒れてくるものから離れる。

そなえ	家具を固定する	背の高い家具はL字金具で壁に。寝る場所の近くには置かない
そなえ	ガラスに飛散防止フィルム	窓・食器棚。素足で歩けるかどうか、その後を分けます
発生直後	机の下で頭を守る	落下物が止まるまで動かない。慌てて外に出ない
発生直後	おさまってから火を消す	調理中でも、まず身を守るのが先です
発生直後	ドアを開けて出口を確保	変形して閉じ込められるのを防ぎます
その後	靴をはいて歩く	足元はガラスだらけ。スリッパでは危険です
その後	余震にそなえる	1週間はブロック塀や不安定な壁に近づかない



水害・洪水

水は必ず低い方へ。動くなら、明るいうちに。

そなえ	ハザードマップを見る	自宅の浸水想定と、避難所までの道を家族で確認
そなえ	側溝・雨どいの掃除	詰まりが、あふれる原因になります
発生直後	警戒レベル3で高齢者は避難	レベル4で全員避難。5を待ってはいけません
発生直後	車で避難しない	30cmの浸水でエンジンが止まり、閉じ込められます
発生直後	逃げ遅れたら上の階へ	外が濁流なら、垂直避難のほうが安全です
その後	水が引いても中に入らない	床下に汚水・ガラス・感電の危険が残ります
その後	写真を撮ってから片付け	罹災証明・保険の申請に必要になります



台風・強風

来ると分かっている災害。前日までが勝負です。

そなえ	飛ぶものを家の中へ	植木鉢・自転車・物干し竿。凶器になります
そなえ	スマホと電池を満充電	停電を前提に、前日の夜までに
そなえ	お風呂に水を張る	断水したときの生活用水になります
発生直後	窓から離れて過ごす	カーテンを閉めるだけでも飛散を減らせます
発生直後	外の様子を見に行かない	雨戸・側溝の確認は、風が強まる前に済ませて
その後	復旧まで冷蔵庫を開けない	閉めたままなら数時間はもちます
その後	垂れた電線に触れない	見つけたら近づかず電力会社へ連絡を



そなえは、きょうから。
防災用品のご相談もお気軽にどうぞ



お問合せは
TEL 0748-67-8055



専用アドレス info@hoan.sc-2.jp FAX 0748-67-8045